

カリキュラム・マップ

文学部の教育目的
世界の多様な文学・言語・文化・歴史・思想・教育に関するテキストや人に触れることを通じて、幅広い人文的教養と深い人間理解に裏打ちされた主体的な批評精神をもって社会に貢献できる人を育てる。

学修成果	
<p>【学部全体】 「学士(文学)」を授与される学生は、以下のような能力を有する。 ① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「4. キャリア展望を確立する力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連 ② テキストを正確に読解できること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連 ③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連 ④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連 ⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「7. リーダーシップ」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連</p>	<p>キリスト教学科ではキリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を身につけることを目標とする。(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「7. リーダーシップ」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連)</p>

※()内は「立教大学学士課程教育の学位授与の方針」に定める学修成果項目との関連を記載。

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥キリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を身につける
入門演習A1	必修 (指定科目A)	1	キリスト教の基本となる学びの技法を習得し、基本文献を通じて、キリスト教の基礎知識を獲得する。	◎	◎		○		○
入門演習A2	必修 (指定科目A)	1	キリスト教の基本となる学びの技法をさらに習得し、基本文献を通じて、キリスト教の基礎知識を深める。	◎	◎		○		○
キリスト教基礎演習A1	必修 (指定科目A)	2	学びの技法を応用し、キリスト教の対象の多様性と諸領域の特性について理解を深める。	○	◎	◎		○	○
キリスト教基礎演習A2	必修 (指定科目A)	2	学びの技法を応用し、キリスト教の対象の多様性と諸領域の特性について理解を深め、演習に向けて準備を行う。	○	◎	◎		○	○
演習A1	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A2	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A3	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A4	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A5	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A6	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A7	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A8	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A9	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A10	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A11	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A12	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説理的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥キリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を持つこと
演習A13	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A14	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A15	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A16	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A17	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
演習A18	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	○	◎	◎		○	○
フィールドワークA1	選択 (指定科目B2)	2~4	社会における様々な現場での参与観察に基づき、教室内で獲得した知識を批判的に検証し直す。	○			△	◎	○
ヘブライ語講読1	選択 (指定科目B2)	2~4	ヘブライ語の文法知識を踏まえて、ヘブライ語聖書原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
ギリシア語講読1	選択 (指定科目B2)	2~4	ギリシア語の文法知識を踏まえて、様々なギリシア語原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
ラテン語講読1	選択 (指定科目B2)	2~4	ラテン語の文法知識を踏まえて、様々なラテン語原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
ヘブライ語講読2	選択 (指定科目B2)	2~4	ヘブライ語の文法知識を踏まえて、ヘブライ語聖書原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
ギリシア語講読2	選択 (指定科目B2)	2~4	ギリシア語の文法知識を踏まえて、様々なギリシア語原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
ラテン語講読2	選択 (指定科目B2)	2~4	ラテン語の文法知識を踏まえて、様々なラテン語原典の読解および研究方法に習熟する。	○	◎			○	○
キリスト教特論	選択 (指定科目B2)	2~4	キリスト教に関する諸領域の中から教員が設定する特定の問題設定にもとづいて、専門的な知識と研究方法を習得する。	○	◎			○	○
キリスト教入門講義1(聖書1)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教を理解するための基礎知識として、旧約聖書の概観的知識を得る。	◎				○	○
キリスト教入門講義2(聖書2)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教を理解するための基礎知識として、新約聖書の概観的知識を得る。	◎				○	○
キリスト教入門講義3(キリスト教史1)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教の様々な歴史的現れを概観し、キリスト教史(古代~近世)の基礎知識を習得する。	○				◎	○
キリスト教入門講義4(キリスト教史2)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教の様々な歴史的現れを概観し、キリスト教史(近代~現代)の基礎知識を習得する。	○				◎	○
キリスト教入門講義5(宗教と文化1)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教をはじめとする宗教および宗教と関連する文化の諸領域に関して、多様性にひらかれた広い視野と基礎知識を習得する。	○				◎	○
キリスト教入門講義6(宗教と文化2)	選択 (指定科目C)	1~4	キリスト教をはじめとする宗教および宗教と関連する文化の諸領域に関して、多様性にひらかれた広い視野と基礎知識を習得する。	○				◎	○
キリスト教講義1(旧約聖書学1)	選択 (指定科目C)	2~4	旧約聖書(ヘブライ語聖書)の思想内容を学びながら、旧約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎	○
キリスト教講義2(旧約聖書学2)	選択 (指定科目C)	2~4	旧約聖書(ヘブライ語聖書)の思想内容を学びながら、旧約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎	○
キリスト教講義3(新約聖書学1)	選択 (指定科目C)	2~4	新約聖書(ギリシア語聖書)の思想内容を学びながら、新約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎	○
キリスト教講義4(新約聖書学2)	選択 (指定科目C)	2~4	新約聖書(ギリシア語聖書)の思想内容を学びながら、新約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎	○
キリスト教講義5(キリスト教思想史1)	選択 (指定科目C)	2~4	歴史におけるキリスト教思想の展開を追い、キリスト教内外の思想的影響関係に関する知識を得る。	○				◎	○
キリスト教講義6(キリスト教思想史2)	選択 (指定科目C)	2~4	歴史におけるキリスト教思想の展開を追い、キリスト教内外の思想的影響関係に関する知識を得る。	○				◎	○
キリスト教講義7(比較宗教学1)	選択 (指定科目C)	2~4	宗教学の理論と方法論に関する基礎知識を学びつつ、特定の主題に関して具体的な比較宗教学的考察を検証する。	○				◎	○
キリスト教講義8(比較宗教学2)	選択 (指定科目C)	2~4	宗教学の理論と方法論に関する基礎知識を学びつつ、特定の主題に関して具体的な比較宗教学的考察を検証する。	○				◎	○

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説理的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥キリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を身につける
キリスト教学講義9 (神学思想1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教神学思想の歴史的展開と現況に関する基礎知識を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義10 (神学思想2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教神学思想の歴史的展開と現況に関する基礎知識を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義11 (キリスト教倫理学1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教における倫理(思想と実践)の可能性について批判的に考察する能力を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義12 (キリスト教倫理学2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教における倫理(思想と実践)の可能性について批判的に考察する能力を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義13 (宗教社会学)	選択 (指定科目C)	2~4	人間の社会的活動において宗教が果たす役割・意義、そして宗教がもたらす諸問題について、具体的事例に基づき考察する視座を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義14 (宗教心理学)	選択 (指定科目C)	2~4	人間の心理的活動において宗教が果たす役割・意義、そして宗教がもたらす諸問題について、具体的事例に基づき考察する視座を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義15 (キリスト教と教育1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教教育・宗教教育の歴史的展開並びに地域的特殊性を考慮しつつ、キリスト教と教育との連関を分析する。	○				◎	○
キリスト教学講義16 (キリスト教と教育2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教教育・宗教教育の歴史的展開並びに地域的特殊性を考慮しつつ、キリスト教と教育との連関を分析する。	○				◎	○
キリスト教学講義17 (アジアのキリスト教1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教のアジアにおける展開の諸相についての知識を獲得し、「キリスト教」を捉え直す視点を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義18 (アジアのキリスト教2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教のアジアにおける展開の諸相についての知識を獲得し、「キリスト教」を捉え直す視点を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義19 (アジアの宗教1)	選択 (指定科目C)	2~4	アジアにおける諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義20 (アジアの宗教2)	選択 (指定科目C)	2~4	アジアにおける諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義21 (キリスト教と美術1)	選択 (指定科目C)	2~4	美術作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、美術におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎	○
キリスト教学講義22 (キリスト教と美術2)	選択 (指定科目C)	2~4	美術作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、美術におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎	○
キリスト教学講義23 (キリスト教と音楽1)	選択 (指定科目C)	2~4	音楽作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、音楽におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎	○
キリスト教学講義24 (キリスト教と音楽2)	選択 (指定科目C)	2~4	音楽作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、音楽におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎	○
キリスト教学講義25 (キリスト教美術史1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教美術を鑑賞し、分析するための基本的な視点と方法を学ぶ。	○				◎	○
キリスト教学講義26 (キリスト教美術史2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教美術を鑑賞し、分析するための基本的な視点と方法を学ぶ。	○				◎	○
キリスト教学講義27 (キリスト教音楽学1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教音楽を鑑賞し、分析する為の基礎的な視点と方法を学ぶ。	○				◎	○
キリスト教学講義28 (キリスト教音楽学2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教音楽を鑑賞し、分析する為の基礎的な視点と方法を学ぶ。	○				◎	○
キリスト教学講義29 (キリスト教と文学1) (2019年度以降廃止)	選択 (指定科目C)	2~4	文学においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義30 (キリスト教と文学2) (2019年度以降廃止)	選択 (指定科目C)	2~4	文学においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎	○
キリスト教学講義33 (キリスト教の礼拝1)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教会における礼拝を考察し、そこに現れているキリスト教精神を理解する。	○				◎	○
キリスト教学講義34 (キリスト教の礼拝2)	選択 (指定科目C)	2~4	キリスト教会における礼拝を考察し、そこに現れているキリスト教精神を理解する。	○				◎	○
キリスト教学講義35 (キリスト教と現代社会1)	選択 (指定科目C)	2~4	現代社会における特定の具体的問題に対して、キリスト教がどのような対応を示し、どのような解決を提示しようとしているのかを理解する。	○				◎	○
キリスト教学講義36 (キリスト教と現代社会2)	選択 (指定科目C)	2~4	現代社会における特定の具体的問題に対して、キリスト教がどのような対応を示し、どのような解決を提示しようとしているのかを理解する。	○				◎	○
キリスト教学講義37 (日本キリスト教史)	選択 (指定科目C)	2~4	日本社会におけるキリスト教の展開を、政治的・社会的・文化的・思想的観点から考察する視点を獲得する。	○				◎	○
キリスト教学講義38 (日本宗教史)	選択 (指定科目C)	2~4	日本社会における諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎	○

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥キリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を身につける
卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	選択(指定科目C)	4	大学での4年間の学習・研究の成果を卒業論文または卒業制作として結実させる。	○	◎	◎	◎	◎	○
世界史	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「世界史」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○
日本史	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「日本史」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○
社会学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「社会学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○
経済学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「経済学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○
法律学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「法律学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○
政治学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「政治学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○	○